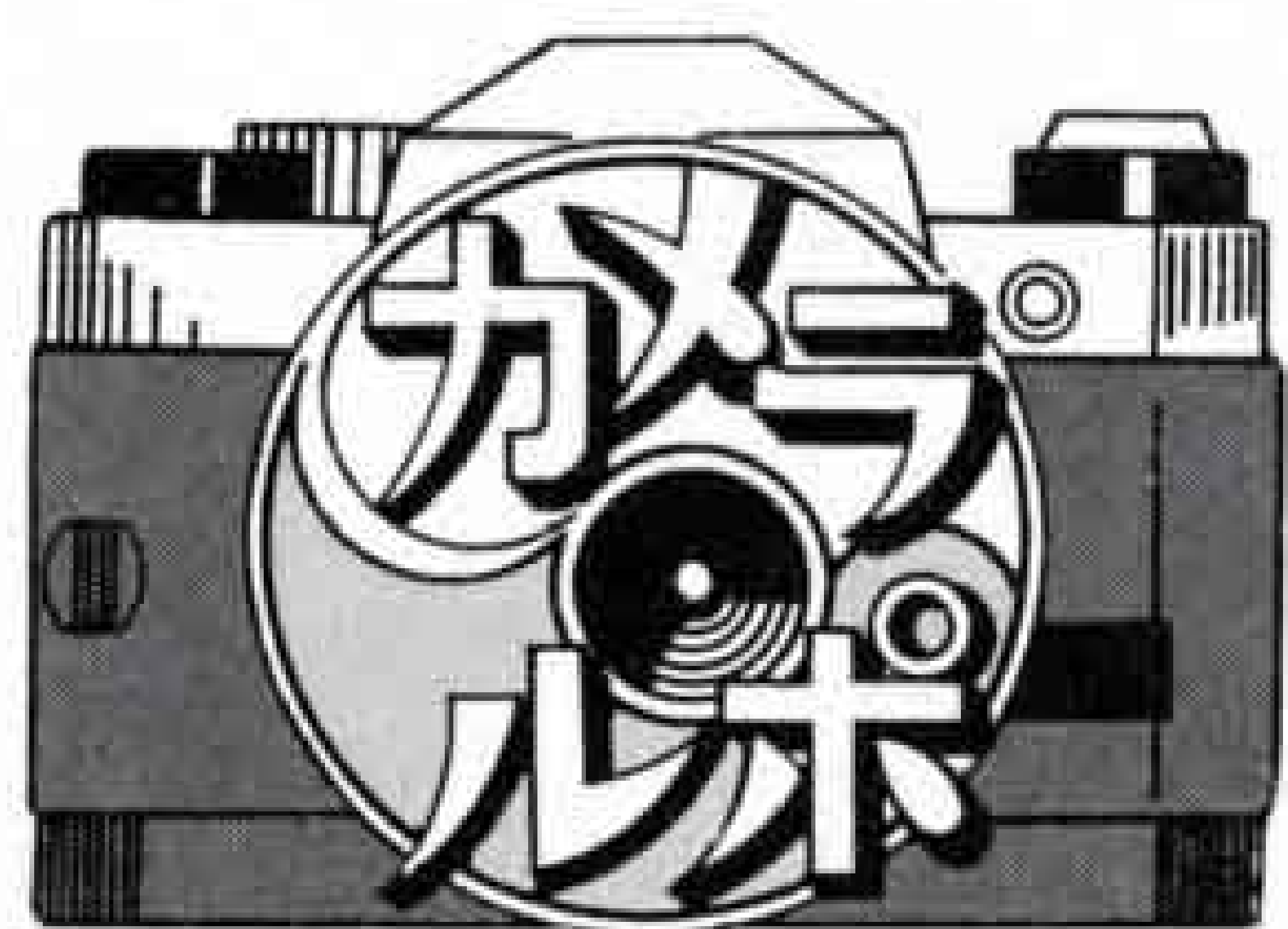


広見公園 ふるさと村春まつり



青葉の中で イキイキコミュニケーション



△これ全部 野の花なのよ

ゴールデンウィークの催し物として、親しまれている「ふるさと村春まつり」が、四月二十九日に行われました。
会場の広見公園には、フリーマーケット、ゲーム広場、野外ステージ、スタンプラリーなど、手づくりのイベントがいっぱい。訪れた約三万人の市民は新緑の中、思い思いのスタイルでお互いのコミュニケーションをはかっていました。



△ちびっ子リサイクル教室 (芝生広場)



△緑によく映えます

◆杉浦医院も 仲間入り◆ (歴史民俗資料館)

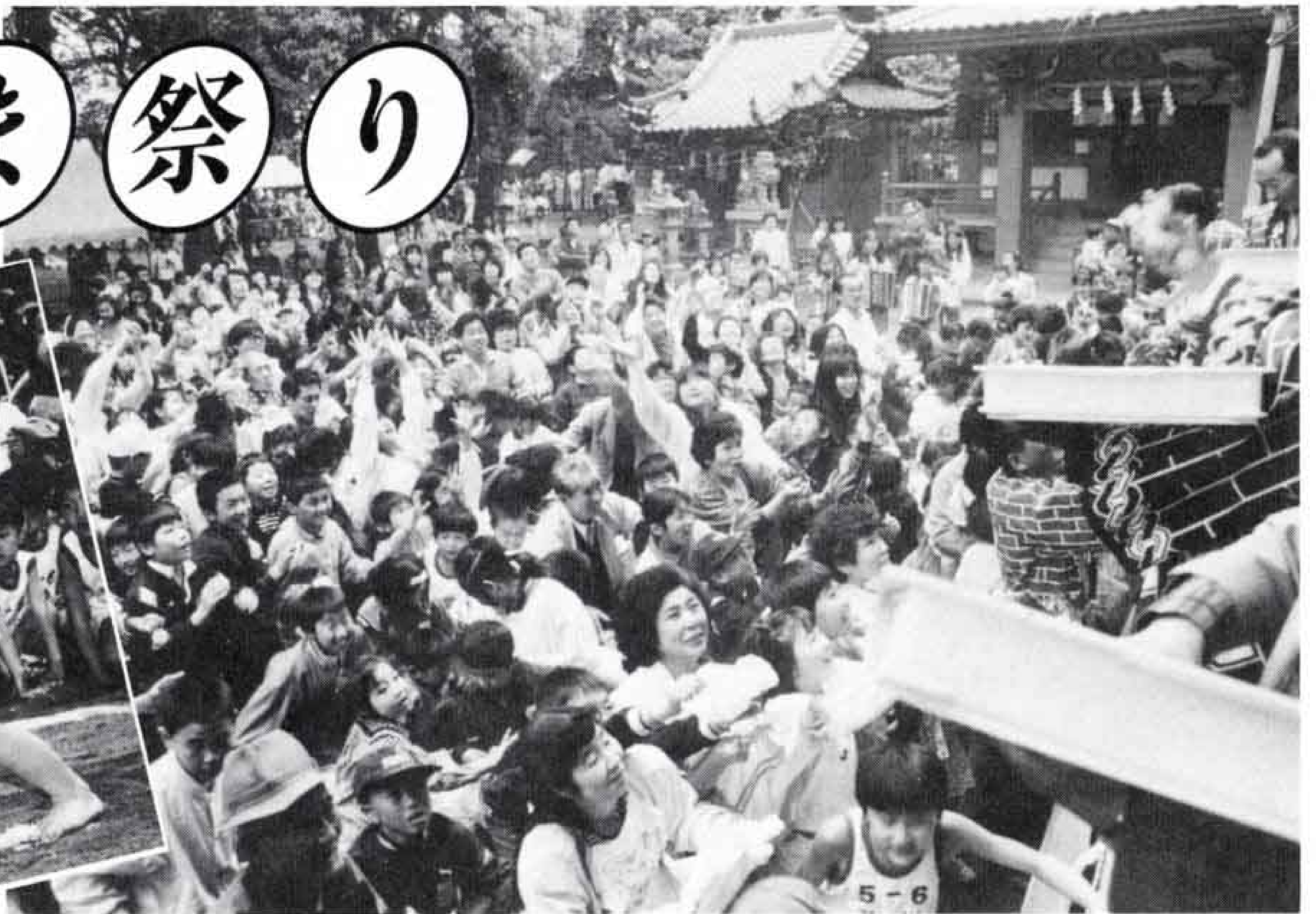
この日、広見公園にある歴史民俗資料館に新たに「杉浦医院」が仲間入りをしました。
この建物は、大正八年に市内中央町に建てられた、木造の擬洋風建築物(外側は西洋風、内側は和風)で、建設当時の姿をそのまま残した貴重なものです。早速、玄関先から中をのぞき込んだ子供たちは畳敷の待合室や板の間のレントゲン室を不思議そうに見つめていました。



△ほら、この部屋が待合室だよ

第2回

り祭りまじか



△投げもちに黒山の人だかり



△立ち合いに力が入ります

豆力士が 続々登場

加島五千石の里、富士駅北地区の「第二回かじま祭り」が、五月二日米の宮神社を会場に行われ、昨年を上回る多くの人出でにぎわいました。盛りだくさんの催し物の中で一番の人気は、何といても「子供相撲大会」。今回で二度目ということもあって、豆力士たちの塩のまき方も堂々としたもので、観客の声援を背に力の入った取組が続きました。祭りの最後は「花火大会」。スターマインなど約百五十発が打ち上げられ、見物人は春の花火を存分に楽しんでいました。



△舞殿ではかぐや姫の舞も



△駐車場も広くなりました

新しくなった 元吉原公民館

四月二十九日、元吉原公民館の落成式が行われました。地区の新しい生涯学習の拠点として移転新築されたこの公民館は、明るくゆつたりとしたモダンなデザインで地区の人たちの評判も上々。また、場所が海に近いことから屋上の一部が津波など、災害時の避難場所となっているのが特徴です。



△鈴木市長の祝福を受ける井出さん

井出兵作さん

百歳おめでとう

市内今泉五丁目に住んでいる井出兵作さんは、五月十一日で満百歳の誕生日を迎えました。お祝いのため、井出さん宅を訪れた鈴木市長から祝い状と祝い金を贈られた兵作さんは、しつかりとした話し方でお礼の言葉を述べていました。これで、市内の百歳を超えるお年寄りは一十一人となりました。